交通安全協会は交通事故をなくすための幅広い活動を行っております。

私たち約4,000人のボランティア活動は皆様の会費で支えられています。
悲しい交通事故を1件でもなくすため、私たちの活動にご協力をお願いします。

- 交通安全の広報啓発活動
- 交通安全イベント・フェスタ等の開催
- 幼児から高齢者まで対象の交通安全指導
- 新入園児、新入学児童への交通安全教材等の提供
- 優良運転者・交通安全功労者（団体）等の表彰
- 交通事故無料相談の開設【電話・面接（弁護士等）相談】

北から南から ～各地区の活動をご紹介～

いなべ地区

いなべ市内の事業所において
交通安全研修を行いました。

大台地区

大台町内の事業所において
ハンドルキーパー運動推進事業所
指定式を行いました。

紀宝地区

紀宝町内の事業所において
外国人向け交通安全教室を行いました。

ちがう絵さがし！どこがちがうのかな？ 大人もこどももみんなでチャレンジ♫

ちがうところにすばやく気づくこと、探すために目や頭を動かすことで、脳が活性化され交通安全にも繋がります♪

【応募要領】
郵便はがきに①～②をご記入のうえご応募ください。
①クイズの答え（例：上から何列目、左から何個目、どこが違うか）
②住所・氏名・年齢・連絡先
※個人情報は当選者への発送にのみ使用させていただきます。

【宛先】
〒514-0819
津市高茶屋４丁目 48 番８号
三重中央自動車学校 3F
（一財）三重県交通安全協会

正解者の中から抽選で 5 名様に反射材等の景品をプレゼント。
当選者は商品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

応募締め切り 2025年２月末日必着

初冬号 クイズ正解

②自転車は車道側を徐行する

※「解答」は早春号に掲載します。

交通ルールを守って つながる笑顔

（一財）全日本交通安全協会作成による交通ルールの遵守・マナーの向上等のためのロゴマークです。

（一財）三重県交通安全協会

交通安全みえ

2025／新年号
No.240

発行所 **（一財）三重県交通安全協会**　三重県交通安全活動推進センター（三重県公安委員会指定）
〒514-0819 津市高茶屋4丁目48番8号 三重中央自動車学校3F　TEL 059-253-7744　URL http://www.mie-ankyo.com/

新年のごあいさつ

（一財）三重県交通安全協会 会長　**稲垣　清文**

新年あけましておめでとうございます。
皆様方には健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。
平素は、三重県交通安全協会の交通安全諸活動に深い御理解をいただき、格別の御支援、御協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、2025年は、国民の５人に１人が75歳以上の後期高齢者となること、県内の昨年中の交通事故死者、死亡事故件数はいずれも減少に転じたものの、総事故件数が４年連続で増加したことなどを踏まえ、高齢者の交通事故防止、横断歩道における歩行者優先の徹底のほか、自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守などに県内各地のボランティアの皆様のご協力を得ながら重点的に取り組むこととしています。併せて、関係機関・団体と連携し、「やさしさが安全つなぐ三重の道」をスローガンに広報啓発活動を推進するとともに、メールやYouTubeなど多様な媒体を通じて安全情報を発信していきますので、皆様の一層の御理解、御支援を賜りますようよろしくお願いします。

また、報道等でご案内のとおり運転免許証とマイナンバーカードを一体化させた「マイナ免許証」の運用が３月24日からスタートします。運転免許をお持ちの方、取得しようとされる方にとっては、運転免許に関する各種申請手続きが変わることに戸惑うかもしれませんが、皆様が申請窓口でスムーズに手続きができるよう当協会職員が適切にアシストいたします。

結びに、本年の干支は「乙巳（きのとみ）」、十二支では「巳（み・へび）」です。「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味し、この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しています。皆様におかれましても、これにあやかり幸多き巳年でありますよう心よりご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

◆年間運動
思いやりとゆずりあいで
交通事故をなくす年間運動
1月1日（水・祝）～12月31日（水）

◆年間重点目標
①こどもと高齢者の交通事故防止
②横断歩道における歩行者優先の徹底
③歩行者の交通ルール遵守の徹底
④シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
⑤飲酒運転等の根絶
⑥自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
⑦夕暮れ時又は天候に応じた早めのライト点灯の推進
⑧反射材用品の普及促進

◆各季運動
【春の全国交通安全運動】
4月6日（日）～4月15日（火）
【夏の交通安全県民運動】
7月11日（金）～7月20日（日）
【秋の全国交通安全運動】
9月21日（日）～9月30日（火）
【年末の交通安全県民運動】
12月1日（月）～12月10日（水）

◆日や時期を定めて行う運動
【交通事故死ゼロを目指す日】
全国交通安全運動期間中に実施予定
【交通安全の日】
毎月11日
【高齢者交通安全の日（S・Sデー）】
毎月15日
【自転車安全対策強化日（S・Bデー）】
毎月第二月曜日
【三重県飲酒運転0をめざす推進運動の日】
毎年12月1日
【夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動】
10月1日（水）～12月31日（水）

交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援・ご協力により支えられています。

車内が寒い！冬場の適正な車内温度とは？

冬の車のエアコン温度設定は20℃ほどが最適です。車内温度が暖かすぎると眠気を誘い、居眠り運転の原因にもなりかねません。

外気温が低いと、つい高い温度に設定したくなりますが、快適に運転できる20℃ほどを保つのがおすすめです。

適正温度に設定していても天気が良い日は、日差しの恩恵を受けることも！
その心地よさから睡魔に襲われ、居眠り運転につながる危険性もあります。

もしも、運転中に眠くなったら…

窓を開けて
外気を取り込む

ガムを噛む

ブラックコーヒーなど
カフェインを摂取する

降車し、新鮮な空気を肺に取り込み
体を軽く動かして血液の循環を促す
※仮眠をとるのも効果的

令和６年度「交通安全功労者」「交通栄誉章」受賞者決定！

令和６年度の交通安全功労者および交通栄誉章「緑十字銅章」などが決定しました。
この表彰は、地域・職場等において交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に功績があったと認められる団体および長年にわたり安全運転に努めた方々に対して行われるもので、本県では、次の方々(団体)が受賞されました。

◆三重県知事表彰
三重県交通安全功労者表彰
（敬称略・建制順）

●個人の部
川島　欣弘　（四日市市）
山口　和久　（菰野町）
伊藤　惠子　（津市）
浅井　多美代　（志摩市）
前沢　孝之　（伊賀市）

●団体の部
三重中西金属株式会社　（津市）

飲酒運転根絶に関する功労者表彰
三重エフエム放送株式会社　（三重県）

◆中部管区警察局長
中部交通安全協会協議会長連名表彰
（敬称略・建制順）

●交通安全功労者
鬼頭　博道　（桑名市）　以下14名

●優良運転者
筧　泰仁　（桑名市）　以下24名

●交通安全活動功労団体
菰野町商工会　（菰野町）
余野部建材株式会社　（伊賀市）

◆(一財)全日本交通安全協会長表彰
交通栄誉章「緑十字銅章」
（敬称略・建制順）

●交通安全功労者
岩田　篤子　（桑名市）　以下40名

●優良運転者
矢野　伸夫　（桑名市）　以下106名

エンジンがかかりにくくなる冬…そんな時どうしたらいいのでしょう？

冬になり気温が低下すると、エンジンがかかりにくくなる確率も上昇します。
これは、バッテリーの放電力が寒さで弱まったり、エンジンオイルが寒さで固くなったりする現象が原因です。
エンジンがかかりにくい時、やってはいけない行動や対策についてご紹介します！

◇◆かかりにくいときのNG行動◆◇

× 短距離走行

一度エンジンがかかったら、最低5kmは走行するようにしましょう。
短距離走行をしただけで運転をやめてしまうと、次に車に乗った際エンジンがかからない現象が生じるかもしれません。

× 急発進する

急発進すると
エンジンに大きな負担

エンジンオイルが
特別暖まるわけではない

◇◆かかりにくいときの対策◆◇

○ 5分おきにエンジンをかける

エンジンをかける動作を
5分おきに繰り返す

エンジンオイルが
暖まりかかりやすくなる

○ 事前の暖気

冷え込みが厳しい早朝や、冬場に車を何日も放置していたりする場合には、出発前に一度、暖気をしておくとエンジンがスムーズにかかりやすくなります。

寒い季節になるにつれ、運転時の注意点は増加していきます。
急なアクシデントやトラブルに巻き込まれないためにも、いつも以上に余裕を持った運転を心がけるようにしましょう。

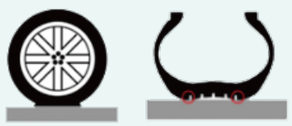
タイヤの空気圧、確認していますか？適正でないとスリップの危険性が高まります！

濡れている路面を走行する際に、タイヤは進行方向に水を弾き飛ばすのと同時に、接地面の水を後方に掻き出すことによって、路面へのグリップ力を確保しています。

空気圧
正常

タイヤの空気圧が低いと接地面が潰れた形になって水を掻き出す排水性が低下し、路面とタイヤの間に水膜ができてタイヤが浮いてしまう『ハイドロプレーニング現象』が発生する原因になります。

空気圧
不足



ハイドロプレーニング現象は、特に高速走行している時に発生しやすく、一旦発生するとハンドルもブレーキも制御不能となる傾向があります。